

文化遺産とまち、ひと、復興

宮城大会部
第 1 部

受け継ぎたる
大切なふるさと



男山牛嶺会館（気仙沼市）

大曲長要子賀（東松島市）

雄勝油印神幸（石巻市）

海津見神社の足沙門天立像（東松島市）

写真／下段：牧 東北歴史博物館

ふるさとで親しまれたお祭りや伝統行事、ふるさとの風景をつくる歴史的建造物や町並み…

東日本大震災で被災した多くの文化遺産が、いま支援をうけながら復旧の途上についています。本イベントでは、被災地である宮城県から、各地の文化遺産の被災状況や復旧の状況を報告します。

また、文化遺産がふるさとの復興に果たす意義をアピールし、さらなる支援の必要性について広く呼びかけます。

シンポジウム (無料、申し込み不要、13時受付開始、先着順)

9月6日(金) 14時～17時 東北歴史博物館講堂

JR東北本線 国府多賀城駅 出口2 (宮城県多賀城市高崎1-22-1)

14:00～14:15 聞きスピーチ

14:15～15:30 被災地からの報告 (タイトルは仮題)

(1) 宮城県の文化遺産の被災と復旧 (宮城県教育庁文化財保護課)

(2) 気仙沼宿待ちの宿後藤文化財群の復旧 (気仙沼宿待ち復興検討会 横野寅治)

(3) 雄勝町御所を貯心祭礼の復旧 (雄山神社 千葉秀司)

(4) 文化遺産の復旧支援の取り組み (ワールド・ミュニメント財団 稲田光郎)

16:00～17:00 ディスカッション「文化遺産の復旧とふるさとの復興」

宮城県教育庁文化財保護課 / 気仙沼宿待ち復興検討会 横野寅治

雄山神社 千葉秀司 / ワールド・ミュニメント財団 稲田光郎

文化行政担当参事官 (建設部担当) 付文化財調査官 梶本章子 (コーディネーター)

パネル展 (12時～)

シンポジウムと同日 東北歴史博物館 エントランスホール

宮城県内の文化遺産の被災復旧状況と地元の声を、東京藝術大学、筑波大学の学生が取材し作成したパネルを展示します。

現地ツアー

9月7日(土) 8時30分～17時

8:30

10:00～13:00

東北歴史博物館出発

石巻市中心市街地の文化遺産を訪問(各自昼食)
●被災した歴史建築物の現状と活動に向けた取組について説明を受けます。

●被災から復旧した伝統技術の実演を予定しています。

13:00～15:00

15:00～17:00

石巻市から氣仙沼市へ移動

氣仙沼市「震待ち地区」の文化遺産の視察

●被災から国内外の支援により応急措置まで復旧した伝統文化財を見学し、所有者等から説明を受けます。

●復旧した伝統芸能の実演を予定しています。

17:00

現地解散

要申し込み、飲食及び7日の現地宿泊費用(希望者)は実費負担

※宮城大会は文化庁「文化遺産を活かした地域活性化事業」により実施します。

宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会宛

(お手数ですが FAX でお申し込みください。FAX : 022-211-3693 (宮城県教育庁文化財保護課))

現地ツアー 参 加 申 込 書 (8月30日(金)必着)

〆切は当初の広報では8月23日としておりましたが、事情により延長いたします。

申込者のご氏名

申込者のご所属

申込者の連絡先 電話（携帯）

FAX

E-mail

※携帯電話をお持ちでない方は、それ以外の連絡がとりやすい番号をご記入下さい。

以下の催しに参加を希望します

(該当する欄に○をつけてください)

催しの内容	参加	参加しない
9月6日(金)懇親会(有料) ※シンポジウム終了後、関係者による懇親会を予定しています。		
9月7日(土)現地ツアー ※1		
9月7日(土)夜の宿泊 気仙沼プラザホテル (一泊朝食付:10,650円) 相部屋となります。恐縮ですが 部屋割りはご一任ください。	参加希望の方で同室希望者があればお書きください。ご希望に添えない場合はご了承ください。 _____	
9月8日(日)気仙沼風待ち復興検討会企画のツアー※2		

※1: 9月6日(夜)の宿泊は各自でご手配ください。

※2: 9月8日(日)気仙沼風待ち復興検討会企画のツアーにつきましては、別途改めて詳細につきましてご連絡をさしあげます。

宮城県大会第1部の申込先: 宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会事務局

宮城県教育庁文化財保護課保存活用班 担当、大坂

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 FAX: 022-211-3693

※リレーベント全体に関するお問い合わせ: リマヌ都市建築研究所 担当、三浦・和田 MAIL: wada@manu.co.jp